



茨労発基 0620 第2号の2
令和元年 6月 21日

一般社団法人 日本労働安全衛生コンサルタント会
茨城支部

支 部 長 松 井 玄 考 殿

茨 城 労 働 局 長



死亡労働災害防止対策等の強化について（緊急要請）

平素より、労働災害防止をはじめとする労働基準行政の推進に御支援、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、茨城県内の労働災害について、今年に入ってからは、4月末現在（速報値）で死者数が3人となり、近年で最も少ない状況となっていました。

しかしながら、5月に入ってから建設・製造現場等において、機械にはさまれる等により、立て続けに6人の死亡災害（うち2人が外国人）が発生しており、今年は既に9人の尊い命が失われています。また、この他にもリサイクル工場で2件の大規模な火災が発生しているなど、死亡労働災害等の増加が懸念される緊急事態となっています。

茨城労働局では、第13次労働災害防止推進計画の2年目を迎えた本年において、労働災害が増加傾向にある業種を重点業種として集中的な取組を行う等、労働災害の減少に向けた各種施策を推進しているところですが、急激に増加している死亡労働災害に歯止めをかけるためには、それぞれの事業場において、安全衛生活動の総点検を実施するなどにより、安全衛生管理体制を確立させ、労使が一体となって計画的かつ継続的な安全衛生活動に取組むことが重要となります。

また、全国安全週間が7月1日から7日まで、その実効をあげるための準備として、全国安全週間準備期間が6月1日から30日までそれぞれ実施され、各職場で労働災害防止の重要性を認識し、安全衛生活動の着実な実施を図ることとしています。

このような状況を踏まえ、別添のとおり「死亡労働災害防止対策等の強化について（緊急要請）」を行いますので、貴団体におかれましては、労働災害防止の取組を一層強化していただくとともに、傘下会員事業場への周知につきましても、特段の御配慮をお願いいたします。

【添付資料】

- 資料1 令和元年 死亡災害事例
- 資料2 第92回 全国安全週間リーフレット
- 資料3 外国人労働者に対する安全衛生教育リーフレット
- 資料4 STOP!熱中症 クールワークキャンペーンリーフレット